

# タケダ・ウェルビーイング・プログラム 2023 助成の概要と推薦理由

助成番号 23-1-1

---

プロジェクト名 病気があっても主役になれる子ども育成プロジェクト～みんなでやってみよう！スポーツ、料理、音楽 etc.心に寄り添う居場所づくり～

団体名 認定特定非営利活動法人  
心臓病の子どもを守る京都父母の会

代表者名 江原 郁子

所在地 京都府

助成額 79万円

助成期間 2023年4月1日～2024年3月31日

設立年 1965年

URL <https://www.npopandaheart.com/>



心臓病など内蔵疾患を抱えている子どもは、退院後は一見、日常生活が送れているように見えるため、運動や勉強が健常児よりも苦手であったりすることが理解されにくい。また思春期を迎える頃は、学校行事や部活、進路、友人関係など様々な不安や悩みが生じるが、親や先生には相談しづらく、一人で抱え込んでいることも多い。

この団体は、心臓病などの病気を抱えた子どもたちや健常児も含む未就学児に、週2回の親子通園型保育の場「パンダ園」を運営している。またきょうだいを対象としたイベント開催や就学相談など病児家族の悩みに寄り添う支援事業にも取り組んでいる。

今回の助成では、パンダ園を卒園した思春期の子どもたちを対象に、病気療養のため出来なかったスポーツや料理、音楽など様々なことにチャレンジできる体験の機会を提供しながら、同じ境遇の仲間と出会い、語り合える居場所づくりを目指す。また体験の場には大学生や社会人となった卒園生が講師やボランティアで参加することで、子どもたちが未来に希望をもち、ゆるやかに縦のつながりを育む機会にしていく。

本助成を通じて、思春期の子どもたちが自分らしく過ごせるような居場所を、継続的に運営できるよう資金調達も含め、理解者や支援者の輪を拡げながら取り組んで欲しい。また活動を通して病気の子どもたちや家族が抱えている課題を発信し、地域で支える支援につなげていくことを期待したい。